

副専攻プログラム説明書

プログラムの名称	(和文) 情報科学副専攻プログラム
	(英文) Informatics and Data Science Program
<p>1. 概要</p> <p>急速なグローバル化に伴い経済・社会・環境の複雑化が進展する中で、さまざまな組織において自ら課題を発見し解決する能力を有する人材が不可欠となっている。また、情報化社会の飛躍的な発展により、「ビッグデータ」等の膨大な情報・データを効率的に処理分析し、エビデンスに基づいた組織戦略及び立案を担える人材の養成が喫緊の課題となっている。</p> <p>本プログラムでは、データサイエンスとインフォマティクスに関する基礎的な素養を有し、さらに各々の学問分野における個別課題を解決することができる人材を養成することを目的とする。</p> <p>現代社会におけるデータ／ネットワーク環境は過去20年間に急速に発展を遂げてきたが、その中でも特筆すべき点として、情報量の急速な増大、データの種類の異質化・多様化、データの移動距離とスピードの飛躍的な増加があげられる。そのため、本プログラムでは、統計学、数学の基礎知識の習得に加え、情報処理技術やアルゴリズムを駆使して多様なデータの収集、処理、分析を行い、新たな知識創造や意思決定に繋げていくための能力を養成するための科目群を提供する。</p>	
<p>2. 到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">・情報科学分野の概要の理解・データサイエンスとインフォマティクスに共通の基礎的な知識および手法の習得	
<p>3. 登録時期</p> <ul style="list-style-type: none">・このプログラムは2年次以降に選択することができる。	

7. 修了要件

別添の履修表に従い、20単位を取得すること

